令和8年10月末日現在

回復期リハビリテーション病棟の実績

○ 3ヶ月（令和8年8月～令和8年10月まで）に退棟された方の人数　：　合計 48名

回復期リハビリテーションを要する状態の区分別内訳

1 .	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、クモ膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	20　名
2 .	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	19　名
3 .	外科手術又は肺炎等の治療時に安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	3　名
4 .	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	3　名
5 .	股関節又は膝関節の置換術後の状態	3　名

○ 回復期リハビリテーション病棟における令和8年5月～令和8年10月までの6ヶ月間の実績指数	63.3

※実績指数…患者様が退院されるまでにどれほど機能向上されたかの指数

医）公世会　野市中央病院